＜第３９９６回＞　　**みんなで踏破！青雲会日帰り６０山　No.100**

目的地：高取山（奈良）
担当者：山本勉（泉文子の代行）
実施日：２０２０年１月２６日（日）
形　式：日帰りハイキング
費　用：1,440円（大阪阿部野橋駅発着）＋高松塚壁画館250円（団体割引料金）
参加者：16名
茨木宏治・今中良和・岸本光司・柴﨑美登里・島崎美奈子・高岡英次・高橋稔・田名部大一・土居浩・時本長裕・富平一雄・新里美和・真鍋美和・満田克己・脇門律子・山本勉

天　気：霧雨後曇
行　程：
大阪阿部野橋駅(8:20)⇒(9:04)壺阪山駅(9:17)→植村邸(9:37)→(9:57)砂防公園トイレ(10:04)→(10:44)猿石(10:50)→(10:57)国見櫓(11:02)→(11:17)高取山山頂[東屋で昼食](12:07)→猿石(12:21)→(13:04)柏森車道分岐[ティータイム](13:36)→(13:50)飛鳥川上坐宇須多岐比売命神社(14:00)→稲渕バス停(14:13)→(15:03)国営飛鳥歴史公園高松塚周辺地区 [高松塚古墳・壁画館入館](15:43)→(16:02)飛鳥駅(16:26)⇒大阪阿部野橋駅＆etc.[流れ解散]

感　想：
壺阪山駅から宗泉寺あたりまでは霧雨が降っていましたが、山道に入る頃には止んでくれました。宗泉寺から一升坂を過ぎて猿石のある二ノ門跡までがこのコース唯一の登りがいのある道でした。ここから先、高取城趾の山頂まではスケールの大きい石垣が沢山あり城好きにはたまりません。この日は国見櫓へも立ち寄りました。曇っていてあまり眺望はありませんでしたが、葛城山や金剛山が間近に見られました。山頂では天守のあった石垣の上にある三角点を訪れ、このあたりで朝食にしようかと思いましたが、眺望もないし風もあって寒かったので、少し下った東屋のある広場で昼食にしました。10人程しか入れない窮屈な東屋でしたが、椅子は濡れていなかったし、周りにも少しスペースがありましたので、重宝しました。食後、猿石の分岐に戻り、栢森方面へ。下る途中の尾根筋にも所々立派な石垣が残っていました。岡口門という城への門の跡だそうで、高取城って本当に山全体がお城だったんだなあって感心してしまいました。
栢森の車道に出る手前にちょうどいいスペースがあったのでティータイムに。島崎さんがシフォンケーキを作ってきてくれていて、おいしく頂きました。他にも差し入れを頂いた方、ありがとうございました。
再び高松塚古墳を目指して出発。車道を歩いている途中、とても長い石段のある神社を発見。名前もとてつもなく長いものでした・・(^^;　希望者のみ200段近くある石段を登って本殿にお参りをしました。その後、とても大きいけどくたびれた「チコちゃん」の案山子が聳える稲渕の棚田を通って高松塚古墳へ。希望者が多かったので壁画館に入館し、遙か古えの飛鳥時代の芸術を堪能させていただきました。(=^^=)v